

令和4年度 第3回 静岡県立天竜高等学校春野校舎 学校運営協議会議事録

- 1 日時 令和5年2月7日(火)
- 2 場所 静岡県立天竜高等学校春野校舎 応接室
- 3 委員 岩本 正義(学校後援会会長)
河合 和夫(春野中学校長)
津村 公博(浜松学院大学教授)
中村 功(春野協働センター所長)
松本 常志(同窓会会長)
- 4 内容
 - (1) 校長挨拶
 - (2) 学校評価
 - ア 令和4年度 学校経営計画報告(自己評価)について説明
 - イ 1年間の生徒の活動について説明
 - ウ 質疑応答
 - エ 委員による学校評価
 - (3) 学校運営に関する意見交換
- 5 議事録(要点)
 - (1) 校長挨拶
 - (2) 学校評価
 - ア 副校長より学校評価アンケートや家庭学習時間調査等のデータに基づき、本年度の学校経営計画の(ア)から(ク)の成果目標に対して達成状況を説明した。
 - イ 教頭より別添資料をもとに、4月から1月までの生徒の活動状況や学校での様子について説明した。
 - ウ 質疑応答など
 - 家庭学習時間が増加している要因は何か。
 - 多様性を認め合える集団の形成は大事なポイントである。ぜひ引き出していきたい。
 - 図書館ではどのような蔵書構成になっているか。図書館のボランティアとは。
 - 生徒のSOSを早期に見つけることが大切である。
 - 防災訓練は中止にしている自治体や高校生が参加できない自治体もある。参加率が低いのは仕方がないのでは。
 - 教員の退勤時間の様子はどうか。

エ 委員による学校評価

個々の成果目標を数値目標等の達成状況を踏まえて評価し、決定した。

(3) 学校運営に関する意見交換

- 通学バスについて副校長より説明。
- 春野中学校との交流を高校側の負担のない範囲で増やしていけるとよい。
- 広報活動等に協働センターを利用していただきたい。
- 勝坂神楽の伝統芸能の継承に、中・高・大の連携がとれないか。地域のクラブの活動で、リモートによる練習参加などを模索したい。
- コロナの感染状況など状況が許せば、春野産業まつりで吹奏楽、郷土芸能部の参加をお願いしたい。

以上